(略称)GATTへのテュニジアの暫定加入宣言の有効期間延長第六調書

	昭和四十五年 三 月 十三 日	昭和四十五年 二 月 三 日	昭和四十四年十二月二十九日	昭和四十四年十二月二十三日	昭和四十五年 二 月 三 日昭和四十四年十二月 十 六 日
(外務省告示第四四号)	告示	わが国について効力発生	受諾	受諾の閣議決定	効力発生ジュネーヴで作成

前 末 3 2 1 有効期間の延長………………… 文..... 目 次

ペ

ージ

Ξ

Ξ

Ξ

三 Ξ

関税及び貿易に関する一般協定へのテュニジアの暫定的 入に関する宣言の有効期間を延長する第六調 書

二日の宣言 (以下「宣言」という。)の当事国は、 'のテュニジアの暫定的加入に関する千九百五十九年十一月十 宣言6の規定に従つて行動して、 関税及び貿易に関する一般協定 (以下「一般協定」という。)

次のとおり協定する。

1 二月三十一日」に改めてさらに一年間延長される。 宣言の有効期間は、6に規定する日付を「千九百七十年十

2 諾した後直ちにこれらの政府の間で効力を生ずる。 書は、テュニジア政府及びいずれかの参加国政府がこれを受 より署名その他によつて受諾されるため開放される。この調 のとする。との調書は、テュニジア及び宣言の参加国政府に との調書は、一般協定の締約国団の事務局長に寄託するも

3 を通告するものとする。 し、との調書の認証謄本を送付し、 事務局長は、テュニジア政府及び一 また、この調書の各受諾 般協定の各締約国に対

文

である英語及びフランス語により本書一通を作成した。 千九百六十九年十二月十六日にジュネーヴで、ひとしく正文

SIXTH PROCES-VERBAL EXTENDING THE DECLARATION ON THE PROVISIONAL ACCESSION OF TUNISIA TO THE GENERAL AGREEMENT ON TARIFFS AND TRADE

Tunisia to the General Agreement on Tariffs respectively), Declaration" and "the General Agreement", and Trade (hereinafter referred to as "the ber 1959 on the Provisional Accession of The parties to the Declaration of 12 Novem.

Declaration, Acting pursuant to paragraph 6 of the

paragraph 6 to "31 December 1970" l. The validity of the Declaration is extended for a further year by changing the date in

governments. It shall become effective Tunisia and such government. have been accepted by the Government of participating government as soon as it shall between the Government of Tunisia and any wise, by Tunisia and by the participating be open for acceptance, by signature or other-PARTIES to the General Agreement. the Director-General to the CONTRACTING 2. This Proces-Verbal shall be deposited with It shall

sixty-nine in a single copy in the English December, one thousand nine hundred and tracting party to the General Agreement. the Government of Tunisia and to each connotification of each acceptance thereof to certified copy of this Proces-Verbal and a 3. The Director-General shall furnish a Done at Geneva this sixteenth day of

(署名欄省略

テュニジアの暫定加入国としての地位継続のため、さらに一年間右宣言の有効期間を延長するための一七四一号及び第一八一五号参照)によりその有効期間を一九六九年末まで延長されてきたところ、一九六三年、一九六五年、一九六七年及び一九六八年の有効期間延長調書(条約集第一六二〇号、第この調書は、一九五九年に作成された「GATTへのテュニジアの暫定加入宣言」が一九六一年、

ものである。

四